

## 第2回 臨時 会

★令和4年5月27日(金)

### 【大雪被災パイプハウス再建支援事業補助金】

・事業概要：令和4年2月の大雪により農業用ビニールハウスの被害を受けた農業者の経営の継続及び強化の支援に取り組み伊達市農業協同組合に対し、事業費の一部補助する。

・冬野菜またはトマト生産用ハウス（補助率1/2以内）  
・育苗ハウス（補助率3/10以内） 総額約1千万円。

### 【春一番伊達ハーフマラソン大会補助金】

・事業概要：令和4年4月17日開催のマラソン大会は参加者の募集期間と新型コロナウイルス感染症まん延防止など重点措置期間と重複したことから、申込者数が想定より下回り、参加料だけでは運営経費を賄うことができなかった。

大会実行委員会から市に対し財政支援の要請があったことから、運営費の一部168万円を補助する。

## 全 員 協 議 会

★令和4年5月27日(金)

### 【令和4年度子育て世帯等への臨時特別給付金】

・事業概要：新型コロナウイルス感染症による国民生活や経済への影響は依然として続いており、国の「コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」に伴い、真に困っている方々への支援措置。

★令和4年6月27日(月)

### 【大滝区の今後の難視聴対策】

・事業概要：大滝ケーブルテレビの局舎内設備や屋外ケーブルの老朽化が進んでおり、維持するためには多額の費用を要する。現在、NTTが大滝区内で光回線の整備をしており、これまでに比べ高速かつ高品質なものであり費用も抑えられる。

以上から、光回線への移行を進め、終了後に大滝ケーブルテレビは廃止する。

(費用比較)

・大滝ケーブルテレビ継続した場合

(15億2850万円)

・光回線を導入した場合 (8億9250万円)

差額は6億3600万円

## 国道276号の通行止めについて

### 伊達市議会として要望書を提出

★令和4年6月1日(水)

令和4年4月から災害のおそれがあり通行止めとなっている国道276号（伊達市大滝区三階滝町〜千歳市美笹）について、当該国道の重要性を考慮し、通行止め区間の早期全面解除または、片側通行への移行を強く要望するものであり、札幌開発建設部長、室蘭開発建設部長に要望書を提出しました。



阿部議長と辻浦副議長が室蘭開発建設部長に要望書を提出

### 通行止めの現地視察

★令和4年6月9日(木)

国道276号線が岩盤崩壊のため、4月初旬より通行止めとなっており、大滝区の観光流入が著しく低下し経済的打撃を受けていることから北海道開発局が進める工事進捗について現地視察を行いました。

質問▼岩盤崩壊の原因は。

回答▼融雪が起因し岩盤崩壊したものと思われる。

質問▼復旧工事の状況は。

回答▼巨大な難石もあり、慎重に工事を進め、深夜工事も続け早期回復に努めている。

質問▼開通はいつ頃か。

回答▼長期的な雨に見舞われなければ、8月上旬を予定している。



## 議員表彰

topic  
4



山田 勇 議員  
勤続15年以上表彰



阿部 正明 議長  
正副議長4年以上表彰  
全国市議会議長会評議員として表彰

★令和4年6月14日(火)  
全国市議会議長会の表彰伝達式が、第2回  
定例会初日に本会議場にて行われた。

## 総務文教常任委員会 所管事務調査

topic  
5



放課後の子ども達の様子

★令和4年6月22日(水)  
【放課後児童クラブ及び  
放課後子ども教室について】  
・経過及び現状について  
・事業内容について  
・課題や問題点について  
・今後の対応について  
いずれも、市の担当者から説明を受け、  
調査を行いました。

議員報酬改定議案を可決

令和5年の改選後から適用

★令和4年6月17日金

令和2年3月伊達市特別職報酬等審議会より市長に市議会議員報酬額の改定について答申がされました。

【審議会答申の要約】

- ・ 議員報酬は平成9年より据え置かれてきたため、類似都市と比較し低水準である。
- ・ 議員数は24人から18人に削減されている。
- ・ 議員の仕事の範疇とその責任は大きくなっている。
- ・ 議員の魅力減退、なり手不足等の社会状況を考慮し、報酬月額現行31万6千円を34万8千円に引き上げることが妥当である。
- ・ 複雑・多様化する行政課題に取り組むため、鋭意資質の向上に努めるよう期待する。

市長と議会はコロナ禍を考慮し審議を見送ってきましたが、議員の任期が令和5年4月30日までのため、市長より議案が6月定例会に上程され可決しました。

【議案審議での質疑】

**質疑**▼審議会の審議経過と答申内容をどのように受け止めたか。

**答弁**▼審議会では概ね増額に肯定的であったが、議員は資質向上に努め、開かれた議会を進めること等の意見が出されたと聞いている。

市議会は民主主義の登竜門であり、活性化には多様な人材が必要だ。そのためには、意欲ある市民が議員を目指せる環境を議会と共に整備することが求められる。そのひとつとして議員報酬の増額は必要と考える。

議員報酬は市民の関心が高い案件であり、議決後は市長として責任を持って市民に説明をする。

## 補正予算（追加）

★令和4年6月27日(月)

【北海道子育て世帯臨時特別給付金支援事業】

コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」に基づき行う「子育て世帯生活支援特別給付金給付事業」の支給対象者に対し、18歳未満の児童1人当たり1万円を支給する。総額約740万円。

【おおたぎ応援クーポン券発行事業】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う旅行需要の落ち込みに加え、国道276号の通行止めの長期化の影響を受けている大滝区内の経営支援及び地域経済の活性化を目的に、大滝区内の宿泊施設宿泊者に対し、大滝区内の取扱店舗で利用できるクーポン券を配布するための経費2,100万円を計上する。

## 西胆振行政事務組合議会

★令和4年3月22日(火)

【令和4年第1回定例会】

・令和3年度一般会計補正予算及び令和4年度一般会計予算すべて原案可決

【令和4年総務常任委員会】

・令和3年火災発生・救急救助状況について

★令和4年5月23日(月)

【令和4年第1回臨時会】

・議案第4・5号▽財産の取得について

(洞爺湖町 高規格救急自動車)

(伊達市 小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型)

・議案第6・7・8号▽規約の変更について

(北海道市町村退職手当組合)

(北海道町村議会議員公務災害補償等組合)

(北海道市町村総合事務組合)

・議案第9号▽条例の一部を改正する条例

(職員給与・会計年度任用職員・費用弁償)

・議案第10号▽令和4年度一般会計補正予算

……すべて原案可決

大光 力・岩村 和則・田中 秀幸

## 意見書

### ※意見書とは…

- ①各団体から提出された意見書案は会派ごとに審査
  - ②議会運営委員会で協議
  - ③3分の2以上の会派の同意により本会議に提出
  - ④提出された意見書案が過半数の議員の賛成により可決
  - ⑤伊達市議会の機関意思として国・道の各機関へ提出
- ※国の関係機関とは⇒内閣総理大臣、衆議院議長・参議院議長、各担当大臣など

議会運営委員会を6月21日に開催し、意見書の取り扱いについて審査を行った。各団体から提出された意見書は7件で、審査の結果は下記のとおり。

※各意見書の詳しい内容については伊達市HPをご覧ください。

### 《議会運営委員会での賛否一覧》

上程の可否 本会議への	件名	提出依頼者	令和みらい	自民クラブ	公明党	なすな
○	森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書	北海道森林・林業・林産業活性化促進議員連盟連絡会 (全道林活議連連絡会) 会長 富原 亮	○	○	○	○
○	地方財政の充実・強化に関する意見書	連合北海道伊達地区連合会 会長 道川 祥大	○	○	○	○
×	義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書		○	×	×	○
○	2022年度北海道最低賃金改正等に関する意見書		○	○	○	○
○	北海道農業の基幹作物であるてん菜の生産を守ることを求める意見書	日本共産党伊達市委員会 委員長 吉野 英雄	○	○	○	○
○	地方公共団体情報システムの標準化に向けての意見書	公明党伊達支部 支部長 渡辺 雅子	○	○	○	○
○	環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書		○	○	○	○

○⇒可 x⇒否